

子育て世帯の保育料軽減策の実施状況等について

- P 1 多子世帯の保育料軽減支援事業について
- P 3 北海道における保育所等利用状況について
- P 4 待機児童の解消に向けた取組の状況について
- P 5 「子育て安心プラン」
- P 6 市区町村における待機児童解消の取組状況の「見える化」について

平成30年2月5日（月）  
北海道子どもの未来づくり審議会  
子ども・子育て支援部会

## 多子世帯の保育料軽減支援事業について

【概要】 多子世帯の経済的負担を軽減するため、第2子以降の3歳未満の乳幼児に係る保育料を無償化する。

### 1 事業化の経緯

H27	○子ども・子育て支援新制度施行に伴い、年少扶養控除のみなし適用が廃止され、多子世帯を中心に保育料が増額となるケースが表面化
H28	○年少扶養控除のみなし適用を行う市町村に対し激変緩和措置として補助を実施 ・「多子世帯の等の保育料軽減支援事業費」(H28単臨、道単) ○「保育料の負担軽減に関する調査検討会」を設置し、他府県や道内自治体の保育料軽減に関する独自の取組を調査するとともに、関係者から意見聴取するなどして、H29年度当初予算に向けて多子世帯に対する実効性のある施策を検討。
H29	○平成29年度当初予算において、子育て世帯の経済的負担を軽減することを目的として、第2子以降の3歳未満児を対象に保育料無償化事業を行う市町村に対する補助事業を創設。

### 2 国制度の概要

区分	減免の内容
2・3号認定	○小学校就学前の範囲において、保育施設等を同時に利用する最年長の子どもから順に2人目半額3人目以降無償
その他 H28～	○年収約360万円未満の低所得について、兄弟にかかる同時入所の撤廃 ○年収約360万円未満のひとり親世帯について、兄弟にかかる同時入所の撤廃及び1人目半額、2人目以降無償
H29～	○年収約260万円未満の市町村民税非課税世帯(第2階層)について、第2子以降の保育料を無償化

<例> 0歳 1歳 2歳 3歳 4歳 5歳 小1 小2 小3 小4

保育所 (2・3号認定)	第3子 無償	第2子 半額	第1子 満額	小1以上はカウントしない					
-----------------	-----------	-----------	-----------	--------------	--	--	--	--	--

### 3 事業内容(補助制度)

区分	国	北海道	保育料利用者負担額(月額) (保育標準時間)
概要	保育所同時入所の負担軽減及び低所得者対策	国制度に加え、第2子以降の3歳未満の無償化	
年収640万円未満	第1子(小学生) 第2子(保育園①)…満額 第3子(保育園②)…半額 第4子(保育園③)…無償	※小学生以上もカウント 第1子(小学生) 第2子(保育園①)…道制度で3歳未満無償 第3子(保育園②)…国制度無償 第4子(保育園③)…国制度無償	【満額】 44,500円 【半額】 22,250円 【無償】 0円
年収470万円未満	第1子(小学生) 第2子(保育園①)…満額 第3子(保育園②)…半額 第4子(保育園③)…無償	※小学生以上もカウント 第1子(小学生) 第2子(保育園①)…道制度で3歳未満無償 第3子(保育園②)…国制度無償 第4子(保育園③)…国制度無償	【満額】 30,000円 【半額】 15,000円 【無償】 0円
年収360万円未満	第1子(小学生) 第2子(保育園①)…満額 第3子(保育園②)…半額 第4子(保育園③)…無償	※小学生以上もカウント 第1子(小学生) 第2子(保育園①)…道制度で3歳未満無償 第3子(保育園②)…国制度無償 第4子(保育園③)…国制度無償	【満額】 30,000円 【半額】 15,000円 【無償】 0円
年収330万円未満	※小学生以上もカウント 第1子(保育園①)…満額 第2子(保育園②)…半額 第3子(保育園③)…無償	※小学生以上もカウント 第1子(保育園①)…全額負担 第2子(保育園②)…道制度無償 第3子(保育園③)…国制度無償	【満額】 19,500円 【半額】 9,750円 【無償】 0円
年収260万円未満	※小学生以上もカウント 第1子(保育園①)…満額 第2子(保育園②)…無償 第3子(保育園③)…無償	※小学生以上もカウント 第1子(保育園①)…全額負担 第2子(保育園②)…無償 第3子(保育園③)…無償	【満額】 9,000円 【無償】 0円 【無償】 0円

### 4 平成29年度実施市町村

155市町村(札幌市は除く)

○幼児教育無償化の概要（国における「新しい経済政策パッケージ」：平成29年12月8日閣議決定）

- ① 3～5歳児（1号認定・2号認定）の幼稚園、保育園、認定こども園等の費用の全面無償化
  - ② 0～2歳児の住民税非課税世帯の無償化
- ※消費税引き上げの時期との関係で増収額に合わせてH31年4月から一部を実施し、H32年4月から全面実施

【1号認定：満3歳以上の幼稚園に入園する児童】

区分	国			
	H29 (2017年)	H30 (2018年)	H31 (2019年)	H32 (2020年)
概要	保育所同時入所の負担軽減及び低所得者対策		子育て世帯の負担軽減措置及び幼児教育・保育の質の向上	
年収 360万円 以上	小学4年生以上カウントしない 第1子(小学生) 第2子(保育園①) …満額 第3子(保育園②) …半額 第4子(保育園③) …無償	変更なし	3～5歳児の幼稚園の費用の全面無償化	
360万円 未満	小学4年生以上カウント 第1子(小学生①) 第2子(保育園①) …半額 第3子(保育園②) …無償	保育料の軽減 第1子▲4,000円 第2子▲2,000円		
260万円 未満	小学生以上もカウントする +第2子以降無償	変更なし		

【2号認定：満3歳以上の認可保育園等に入園する児童】

区分	国			
	H29 (2017年)	H30 (2018年)	H31 (2019年)	H32 (2020年)
概要	保育所同時入所の負担軽減及び低所得者対策		子育て世帯の負担軽減措置及び幼児教育・保育の質の向上	
年収 360万円 以上	小学生以上カウントしない 第1子(小学生) 第2子(保育園①) …満額 第3子(保育園②) …半額 第4子(保育園③) …無償	変更なし	3～5歳児の保育園等の費用の全面無償化	
360万円 未満	小学生以上もカウント 第1子(小学生①) 第2子(保育園①) …半額 第3子(保育園②) …無償	変更なし		
260万円 未満	小学生以上もカウントする +第2子以降無償	変更なし		

【3号認定：満3歳未満の認可保育園等に入園する児童】※道事業「多子世帯の保育料軽減支援事業費」該当分

区分	国			
	H29 (2017年)	H30 (2018年)	H31 (2019年)	H32 (2020年)
概要	保育所同時入所の負担軽減及び低所得者対策		子育て世帯の負担軽減措置及び幼児教育・保育の質の向上	
年収 360万円 以上	小学生以上カウントしない 第1子(小学生) 第2子(保育園①) …満額 第3子(保育園②) …半額 第4子(保育園③) …無償	変更なし	変更なし	変更なし
360万円 未満	小学生以上もカウント 第1子(小学生①) 第2子(保育園①) …半額 第3子(保育園②) …無償	変更なし	変更なし	変更なし
260万円 未満	小学生以上もカウントする +第2子以降無償	変更なし	非課税世帯の全ての子を対象として無償化	

## 北海道における保育所等利用状況について (平成29年10月1日現在)

### ○ 保育所等利用児童数の推移

調査時点	保育所等数	定員	利用児童数	待機児童数	前年同期比
平成29年4月	1,320	86,404	77,046	65	▲ 29
平成29年7月	1,320	86,464	78,518	150	31
平成29年10月	1,320	86,582	81,600	1,282	329

※保育所等…特定教育・保育機能及び特定地域型保育事業のうち、保育所機能分＋へき地保育所  
※定員…保育所等の認可(利用)定員

### ○ 待機児童が発生している市町村は、26市町村

※平成29年7月1日現在では16市町、150人  
※26市町村の内訳は右図のとおり

市町村名	待機児童数
札幌市	946
旭川市	42
奈井江町	1
月形町	1
江別市	44
北広島市	17
倶知安町	5
共和町	1
泊村	1
赤井川村	2
室蘭市	35
苫小牧市	85
登別市	4
伊達市	25
新ひだか町	3
八雲町	1
名寄市	15
富良野市	2
稚内市	7
網走市	12
斜里町	4
帯広市	3
音更町	10
広尾町	3
釧路町	1
中標津町	12
合計	1,282

### ○ 道内の潜在待機児童数は 2,532人

### ○ 潜在待機児童が発生している市町村は、34市町

※平成29年7月1日現在では31市町、2,125人  
※34市町の内訳は右図のとおり

(参考)

#### ※潜在待機児童(道定義)

- ・認可化移行運営費支援事業利用児童
- ・幼稚園における長時間預かり保育運営費支援事業利用児童
- ・企業主導型保育事業利用児童
- ・自治体が認めるいわゆる保育室に類するものの利用児童
- ・自治体が認める家庭的保育事業に類するものの利用児童
- ・求職活動中のうち、求職活動を休止している保護者の児童
- ・保護者の私的な理由により待機している児童
- ・育児休業中の保護者の児童

市町村名	潜在待機児童数
札幌市	1,541
旭川市	99
函館市	20
夕張市	1
岩見沢市	59
赤平市	2
三笠市	1
江別市	113
千歳市	100
恵庭市	30
北広島市	17
石狩市	7
小樽市	29
余市町	12
室蘭市	2
苫小牧市	99
登別市	5
伊達市	16
洞爺湖町	7
新ひだか町	10
北斗市	46
七飯町	4
士別市	9
名寄市	2
稚内市	32
北見市	73
美幌町	2
斜里町	1
大空町	1
帯広市	138
音更町	2
芽室町	9
釧路市	39
釧路町	4
合計	2,532

# 待機児童の解消に向けた取組の状況について

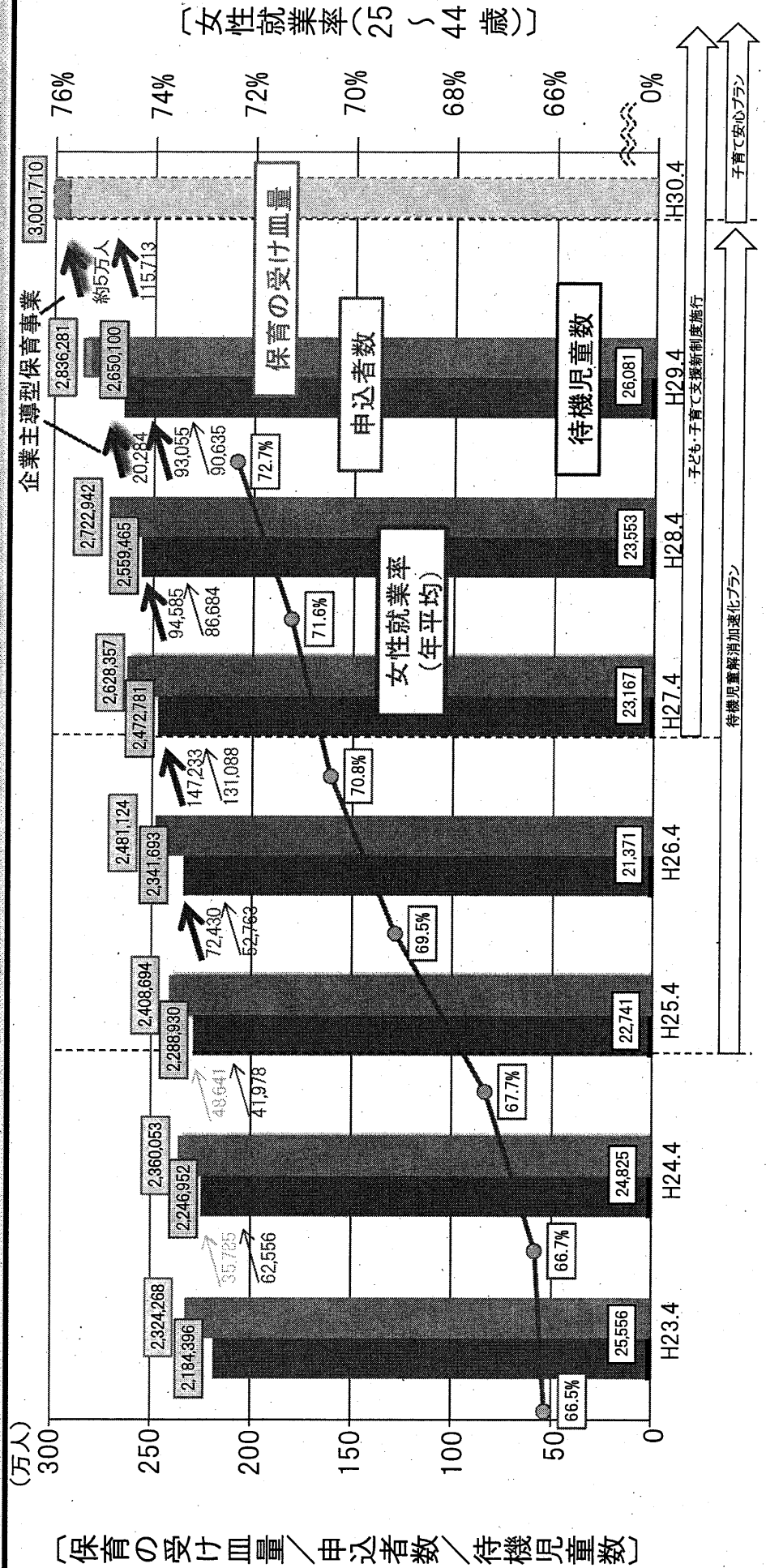
(平成29年9月1日公表)

## 【保育の受け皿拡大の状況】

- 各自治体の保育拡大の見直しにより、平成25年度から29年度末までの5年間では、約52.3万人分の拡大を見込んでおり、昨年公表した数値(約48.3万人分)を約4万人分上回る見込み。
- さらに、企業主導型保育事業(平成28年度から実施)の受け皿拡大量を約5万人分から約7万人分の上積みした結果を合わせると、平成25年度から29年度末までの5年間で約59.3万人分が拡大できる見込み。

## 【保育の申込者数、待機児童数の状況】

- 平成28年度における保育の受け皿拡大量は約11.3万人(企業主導型保育事業を含む。)
- 一方、女性就業率(25歳～44歳)は年々上昇し、それに伴い申込者数も年々増加。平成29年4月時点の申込者数は、約265万人で、昨年度と比較して増加(約9.1万人増)。
- 平成29年4月時点の待機児童数は、26,081人。



# 「子育て安心プラン」

【平成29年6月2日公表】

## 【待機児童を解消】

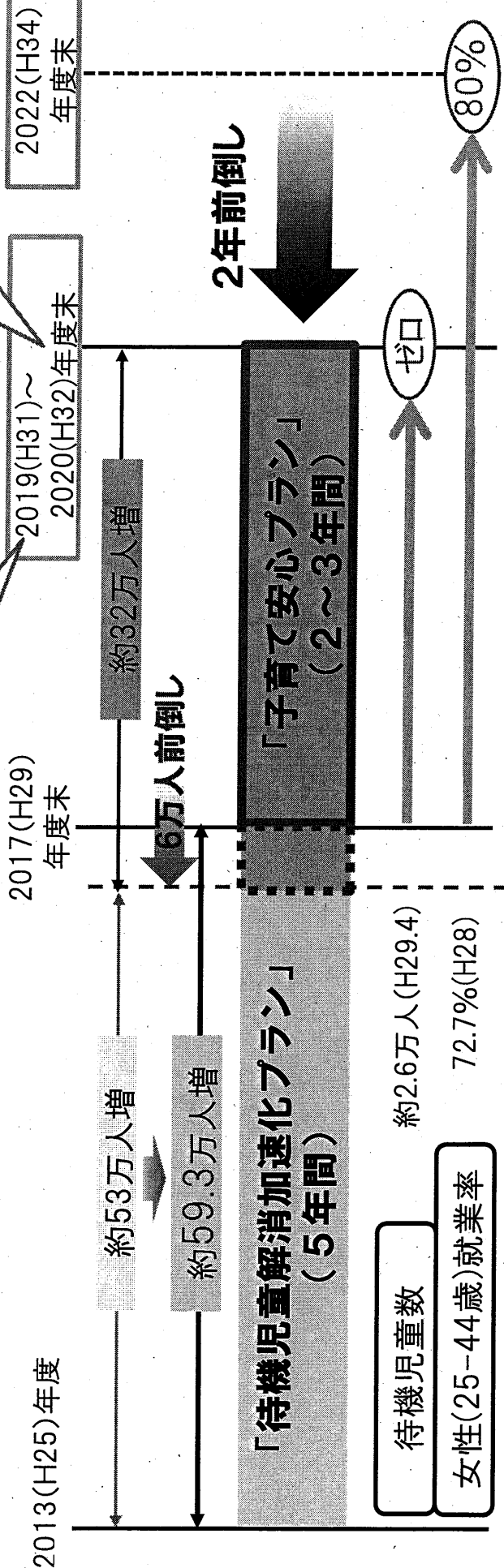
東京都をはじめ意欲的な自治体を支援するため、待機児童解消に必要な受け皿約22万人分の予算を平成30年度から平成31年度末までの2年間で確保。(遅くとも平成32年度末までの3年間で全国の待機児童を解消)

【待機児童ゼロを維持しつつ、5年間で「M字カーブ」を解消】

「M字カーブ」を解消するため、平成30年度から平成34年度末までの5年間で女性就業率80%に対応でき、約32万人分の受け皿整備。  
(参考) スウェーデンの女性就業率：82.5% (2013)

自治体を支援し、2年間で待機児童を解消するための受け皿整備の予算の確保  
 (遅くとも3年間で待機児童解消)

2年前倒し、平成32年度末までの3年間で約32万人分の受け皿を整備



※ 保育人材の確保に関し、平成29年度予算では、一律2%の処遇改善を実施し、安倍内閣の下で合計10パーセントの改善を実現。また、同時に技能及び経験に応じたキャリアアップの仕組みを設け、月額最大4万円の処遇改善を実施。



## 市区町村における待機児童解消の取組状況の「見える化」について

### ◆「子育て安心プラン実施計画」の作成

- 「子育て安心プラン」参加対象の市区町村は、初めて、市区町村全域に加え、保育提供区域毎に「子育て安心プラン実施計画」を作成し、遅くとも2020年度末までに待機児童をゼロとする。
- 「0歳、1・2歳、3歳以上」の年齢区分別に「申込児童数(保育ニーズ)」、「利用定員数(整備量)」、「待機児童数」を見込んで計画を作成。
- 申込児童数の見込みについては、保育を必要とするが申込みに至らないケースも含め、潜在的な保育ニーズを的確に把握するため、保育コンシェルジュなどを積極的に活用するよう指導。
- 都道府県は、市区町村の実実施計画における保育ニーズの見込み等が適切かどうかを精査。

### ◆「子育て安心プラン実施計画」の公表

- 「子育て安心プラン実施計画」について、年齢区分別に、2020年度末までの見込・計画数、実績を厚生労働省HPにおいて公表し、市区町村の待機児童解消の取組状況を「見える化」。